富田林市

質 疑 ・ 回 答 書

平成28年11月21日

住　　所	
商号又は名称	
代表者職氏名	
送 付 担 当 者	
電 話 番 号	

件　名　富田林市立新学校給食センター建設工事

	質　疑　事　項	回　　答
1	現在、既存解体工事中ですが、建設工事を開始出来るのは何月何日を予定されていますでしょうか。御指示下さい。	平成29年1月中旬に工事説明会（地元説明会）を開催し、調整が整ったのちの現場着手を予定しております。
2	近接する学校の行事で、工事を中止する必要が有る場合は、何日ほどあるのでしょうか。御指示下さい。（テスト、運動会等）	施設関係者、学校関係者等との調整になります。 工事の内容にもよりますので、明確な日数をお示しすることはできません。
3	A-02図　仮設工事-監督職員事務所(備品)でパソコン（インターネットが接続できる物）と有りますが、必要なソフトが有りましたら御指示下さい。	マイクロソフトオフィス最新版、Adobe Acrobat（PDFファイル作成ソフト）を御用意願います。
4	A-02、現場説明書 9.安全及び公害対策 (1)交通安全対策 警備員（交通整理員）は、1日2人以上を全工事期間常駐(延べ600人計上)と有りますが、指定数量とし、状況等により増員等が有った場合は、別途清算と考えてよろしいでしょうか。	状況にもよりますが、発注者の指示により増員等が有った場合は、現場協議します。
5	A-70図　現場事務所、管理事務所、作業員休憩所が敷地北側に有りますが、敷地の南西に計画してもよろしいでしょうか。別途植栽工事施工時期はいつでしょうか。	施工計画上、支障なければ可能です。 別途発注予定の植栽工事の発注時期は平成29年度下半期を予定しております。
6	M-34図～M-43図　排水処理設備図の躯体工事は建築明細に含めるのでしょうか。 または、排水処理設備工事に含めるのでしょうか。御指示下さい。	本工事の機械設備工事（排水処理設備工事）です。

富田林市 総務部　契約検査課　TEL：0721－25－1000（内線：476，477）E－mail：nyuusatsu@city.tondabayashi.osaka.jp

	質　疑　事　項	回　　答
7	A-70図に山留2が有りますが、建築工事の参考明細には有りません。排水処理設備工事に含めると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	本工事の機械設備工事(排水処理設備工事)です。
8	A-67,70図　地下障害施設，障害施設設置位置とは何でしょうか。 別途工事と考えてよろしいでしょうか。その場合、 本工事完了後の工事として考えてよろしいでしょうか。	本工事の機械設備工事(排水処理設備工事)です。
9	A-16図　外壁Aの押出中空セメント板の塗装は、アクリル系、ウレタン系又はフッ素系でしょうか。御指示下さい。	フッ素系です。
10	S-24図　地中梁の打増し部分で、土間スラブに飲み込む部分とコンクリート強度が異なります。この部分だけは土間コン強度を地中梁と同じとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
11	簡易土留め材は木製で埋め殺しでもよろしいでしょうか。	山留1及び山留2以外の山留につきましては、現場協議とします。
12	S-15図　載荷試験にて地耐力を確認する事となっていますが、 建物基礎解体後となります。地耐力が出なかった場合の処置は精算と 考えてよろしいでしょうか。	現場協議とします。
13	A-70図に騒音，振動を伴う工事は夏休みに施工と有りますが、具体的にどのような工事でしょうか。御指示下さい。	A-70図に記載の「学校敷地内の作業で授業に支障となる騒音・振動を伴う工事は、夏休み期間中に行うこと。」を削除し、現場説明書に記載の「12.その他(5)」を正としてください。
14	近隣家屋調査は必要でしょうか。その場合、実施範囲を御指示下さい。	工事受注者の判断によるものとします。
15	工事車両，通勤車両は工事敷地内に駐車してもよろしいでしょうか。	施工計画上、支障なければ可能です。
16	S-01,24図において、コンクリートスランプは地中梁増し打ち部とスラブが干渉している部分はスラブとし、その他部分は基礎梁と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。

富田林市 総務部　契約検査課　TEL:0721－25－1000(内線:476，477)E－mail:nyuusatsu@city.tondabayashi.osaka.jp

	質　疑　事　項	回　　答
17	工期について、契約締結の翌日から、となっておりますが契約日はいつごろの予定でしょうか。　また、議会承認日はいつごろの予定でしょうか。御指示下さい。	12月議会の最終日（12月22日）以降になる予定です。
18	M-07図　GOHP外気処理室内機床置の仕様と必要風量が一致しません。冷暖能力か必要風量のどちらを優先して機器選定したらよろしいでしょうか。	必要風量を優先としてください。
19	M-08図　AK－1エアーカーテンの備考欄記載寸法の製品が不明です。メーカー名等ご指示願います。	三菱電機株式会社　MK-3512TA相当です。
20	M-09図　FU－9中性能フィルターユニットですが、風量及びケーシング寸法的にメーカー対応が困難です。分割して対応することでよろしいでしょうか。	よろしいです。
21	M-13図 2階平面図の煙道工事についての詳細仕様（材質、立上げ寸法等）をご指示願います。	M-01図に記載のとおり鋼板製4.5tです。 ボイラーからの立ち上がりについては1.0m、外部の立ち上がりについては2.5H トップ付きです。
22	E-08図　油庫外形図がありますが、容量・設置場所をご指示ください。また、発電機本体に搭載タンク60Lの記載がありますが、油庫に加え、搭載タンクも設置するものと考えてよろしいでしょうか。	回答47と同様。
23	下請け業者に支払う法定福利費(健康保険、厚生年金保険、雇用保険)は、予定価格に含まれていますか	含まれます。
24	社会保険等に加入されていない作業員がいれば現場入場は禁止とするのでしょうか	原則、禁止とします。
25	元請け業者が二次、三次下請け業者に対して法定福利費を支払うのをどのように確認されるのですか	施工体制台帳等により確認します。
26	社会保険等の不的確な下請け業者に下請け工事発注をする事は出来るのでしょうか	原則、禁止とします。

富田林市 総務部　契約検査課　TEL：0721－25－1000（内線：476，477）E－mail：nyuusatsu@city.tondabayashi.osaka.jp

	質　疑　事　項	回　　答
27	設計内訳書に「すきとり(3,605m3)」と「根切(4,275m3)」が計上されていますが、すきとりはどの範囲のどのレベルまでが該当するのでしょうか。	設計GL-1750までの数量を「すきとり」として記載しています。
28	A-70図に整地レベルの記載がありますが、工事着工時の地盤レベルと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
29	山留については本体、排水処理設備共に引抜きと考えて宜しいでしょうか。	山留1（本体）については埋め殺し、山留2（排水処理設備）については引き抜きとして見込んでいます。
30	A-06図の除外設備関係についてですが、処理施設　基礎躯体の区分がA,M共〇印がついています。 M-43図の躯体数量は設計内訳書のどこに計上されていますか。	M図の〇印が正です。 機械設備工事の排水処理設備工事に含まれています。
31	A-70図の仮設計画図について指定仮設の表記がありますが、 別途先行発注の解体工事からの引継ぎ以外は全て参考と考えて宜しいでしょうか。 又、金額の増減も無しと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
32	A-70図の仮囲い4についても別途先行発注の解体工事より引継ぎと考えて宜しいでしょうか。	仮囲い3及び仮囲い4については本工事です。
33	工期についてですが契約締結の翌日から平成30年2月28日となっていますが、別途先行発注の解体工事の工期が平成29年2月17日までとなっています。 新築工事の工期については2月18日から着工と考えて宜しいでしょうか。	契約締結日につきましては回答17と同様です。工期につきましてはその翌日からとなります。
34	別途先行発注の解体工事についてですが、既存の外構については路盤まで 撤去されているものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
35	内部設備基礎のサイズごとの個所数を御指示下さい。	各階平面詳細図を御参照ください。
36	A-06図の7.便所まわり、鏡の備考欄に「規格外はA」の記載がありますが、 今回は該当しないものと考えて宜しいでしょうか。 該当する場合、詳細を御指示下さい。	よろしいです。

富田林市 総務部　契約検査課　TEL：0721－25－1000（内線：476，477）E－mail：nyuusatsu@city.tondabayashi.osaka.jp

	質　疑　事　項	回　　答
37	設計内訳書で防水押え及び、嵩上げコンクリートがFC=18N S-18となっていますが、S-01図の5.8.無筋コンクリートでFC-21の記載があります。 設計内訳書のFC=18N S-18を正と考えて宜しいでしょうか。	FC=18N S-18を正としてください。
38	2FL、R2SL、R3SLのスラブは全てフラットデッキと考えて宜しいでしょうか。また、フラットデッキの場合、大梁上と柱廻りのひび割れ補強筋は必要でしょうか。必要であれば御指示ください。	必要です。 S-27図に記載の床スラブ補強詳細図を御参照ください。
39	1階伏図において、B梁、CG梁の梁天端は全てスラブ天端とし、梁上増打は不要と考えて宜しいでしょうか。	B梁については梁上増打は不要です。CG梁については梁上増打が必要です。
40	支払い条件に付いて、前払金有とありますが、何パーセントでしょうか。又、各年度の出来高予定額若しくは支払限度額があれば御教授ください。	前払金については各年度で公共工事の前払保証事業に関する法律の登録を受けた前払保証事業会社が保証する工事の経費の4割を超えない範囲において1億円を限度として支払うことができます。また、支払限度額は出来高金予定額の90％で、平成28年度予算は4,100万円です。
41	支払い条件に付いて、部分払金有とありますが、各年度の取り下げ可能回数を御教授ください。	部分払金については、各年度の支払い回数は2回までとなります。
42	M-08 機器表(4)　厨房用の床置型片吸込シロッコファン(FE-2-19 ～27)が消音BOX付きとなっていますが、機器リスト通り消音BOX必要でしょうか。	FE-2-23は図面とおり不要ですが、それ以外は必要です。
43	M-07 機器表(3)　GOHP外気処理室内機床置の仕様と必要風量が一致しません。冷暖能力か必要風量のどちらを優先しますでしょうか。	回答18と同様。
44	M-08 機器表(4)　AK－1はどちらの製品か御教示ください。	回答19と同様。
45	M-09 機器表(5)　FU－9　1台で風量117,920m3/hケーシングが11mと長くメーカー対応が困難です。分割対応は可能でしょうか。	回答20と同様。
46	M-13 2階平面図　煙道工事についての詳細仕様(材質、立ち上がりm等)御教示ください。	回答21と同様。

富田林市 総務部　契約検査課　TEL:0721－25－1000(内線:476, 477)E－mail:nyuusatsu@city.tondabayashi.osaka.jp

	質　疑　事　項	回　　答
47	E-07、08　発電機設備屋外発電機外形図、油庫外形図　油庫の外形図の記載がありますが、容量・設置場所を御教示ください。また、発電機本体に搭載タンク60Lの記載がありますが、油庫に加え、搭載タンクも使用するものと考えますが、宜しいでしょうか。	A-13図の室外機置場1に記載の設備基礎リストDです。 発電機本体の搭載タンクは必要ありません。油庫の容量は980Lです。参考の外形寸法が記載されています。
48	設計内訳書において、空調ﾀﾞｸﾄ設備に共板ﾌﾗﾝｼﾞ工法1.0tとありますが、国交省仕様外と思われます。ｱﾝｸﾞﾙﾌﾗﾝｼﾞ1.0tと読み替えて宜しいでしょうか。	M-01図に記載のとおり、アングルフランジ1.0tと読み替えてよろしいです。
49	M-01において、ガス漏れ警報器が別途工事となっておりますが、M-02において本工事となっております。別途と考えて宜しいでしょうか。	ガス漏れ警報器の設置は不要です。
50	M-12において、全熱交換器一次側ダクトは外壁から機器まで25tの保温を行うとなっておりますが、EAダクトも全て保温と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
51	M-18において、室外機の架台サイズ及び長さの表記がありません。御教示願います。	室外機置場1についてはH-150×150×5550L×6本、室外機置場2についてはH-150×150×12150L×8本です。
52		
53		
54		
55		
56		

富田林市 総務部　契約検査課　TEL:0721－25－1000(内線:476, 477)E－mail:nyuusatsu@city.tondabayashi.osaka.jp